

すト

とち介の学び ~ゴールを見すえた授業づくり~

栃木市では授業づくりにおける「ゴール」を、「本時で身に付けさせたいカ」ととらえます

まずは、本時のゴール(身に付けさせたい力)を明確に しましょう

- 単元目標・単元計画における**本時の位置付けの明確化**
- 身近な生活と関連付けた、必然性のある課題の設定

ねらいを達成するための授業の流れを考えましょう



とっても 大事な「ねらい」の 提示

- ○子どもたちの興味関心を高める
- 〇子どもたちの言葉や気付きを生かす
- 〇子どもたちに分かりやすい言葉で示す
- ○適切なタイミングで提示する

授業内容に合った ポイントで学習活動を 工夫してね!!

5

挑戦しよう! 知識や技能を 活用した 問題解決的な学習

- ○基礎・基本を活用し、歯応えのある問題にチャレンジ
- 〇周りと協力してよりよい解決を目指す

E

筋道立てて 考えて 自分の言葉で 言語活動

- ○根拠をもって自分の考えを説明できる
- O互いの気付きや違いを大切にする



決して はずせぬ「振り返り」

○本時の学びを振り返る場を設定

7年頃の子しで減り返る場で改定



() 2 0 1 4 15 ± ± 1. ± 4

類題を解くキーワードを使って書くO字以内で書く

「できた」「わかった」を実感している子どもの姿

このような授業づくりを日々積み重ねていくことが、子どもたちの 自信を育み、確かな学力の育成につながります